



ピンポインター 取扱説明書



Bounty Hunter[®] ピンポインター

宝探し・小さな物の発掘に

金属探知機で地中の金属を検知した後、正確な位置を特定して掘り出す作業は、手間と時間がかかることがあります。

Bounty Hunter ピンポインターを使えば、コインや小さな金属も簡単に見つけられます。

小物の発掘について

長期間埋まっていた物は、土と見分けがつかなくなる場合があります。また、歴史的な品は発掘時に傷つくと価値が下がってしまいます。

お宝を傷つけないために、慎重に探したりふるい分けたりしましょう。

ピンポインターの先端は、約 2.5cm 離れたコインサイズの金属を検知できます。

地面に直接ピンポインターの先端を差し込み、振動を感じるまで表面を色々な場所で探してください。

土が柔らかければ、手で土をすくい取り、手のひらでピンポインターを使って探すのも効果的です。

主な機能

1. ロストモード

ピンポインターの電源を 10 分間入れっぱなしにすると、ロストモードになります。

本体は 10 秒ごとに振動し、見失った際の発見をサポートします。

ロストモードを解除するには、電源を切ってください。

2. 電池残量インジケーター

9V 電池の電圧が 7V 付近まで減ると、電源を切るまで繰り返し 3 回連続のブザー音が鳴ります。

残量が少ない状態ではピンポインターは金属を検出しません。新しい電池に交換してください。

3. 電源について

9V アルカリ電池 1 本が必要です。

高品質な電池をお使いの場合は、約 20 時間使用できます。

操作方法

1. 電池キャップを外し（図 A 参照）9V アルカリ電池を挿入してください。

図 A

電池キャップの取り外し方



ピンポインターを図のようにして、電池キャップを取り外します。
上向きに押し、前方に押します。



横向きには外さないでください。
ロックタブが破損する可能性があります。

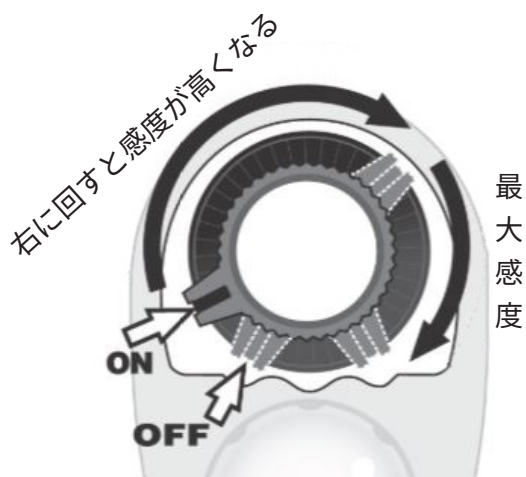
2. ピンポインターを金属から離し、電源を入れます。起動時に先端が金属に近いと、検知感度が低下する場合があります。

3. 感度調整ノブについて：

図 B をご参照ください。

- ・ノブが一番左（反時計回り）にあると、金属への感度は低くなります。
- ・ノブを右（時計回り）に回すほど、感度が高くなります。
- ・最大感度にするには、ノブを右端まで回してください。
米国ニッケル硬貨なら約 2.5cm で検出可能です。

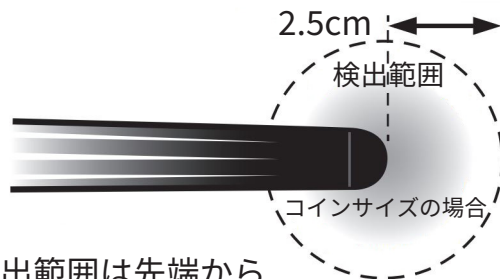
図 B



4. 検出について

金属が検出範囲内に入るとピンポインターは振動します（図 C をご参照ください）

図 C



検出範囲は先端から

およそ 2.5cm 離れた位置やシャフト部分まで広がります。

検知範囲の大きさはターゲットのサイズによって異なります。